

2018年3月期 第3四半期 決算概要



2018年2月8日
日揮株式会社

財務部長の広瀬です。

これから、2018年3月期第3四半期の決算概要についてご説明いたします。

まず、本資料3ページ目の連結損益計算書及び連結包括利益計算書から説明いたします。

- 1 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
- 2 セグメント情報
- 3 連結貸借対照表
- 4 受注の状況

1. 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 (決算短信 P.6~7)



【単位：億円】

| | 2016/12 | 2017/12 | 前年同期比 | 通期予想値 |
|----------------------|---------|--------------|--------|-------|
| 売上高 | 5,147 | 5,310 | +162 | 6,800 |
| 売上総利益 | 134 | 381 | +247 | 480 |
| 利益率 | 2.6% | 7.2% | +4.6pt | 7.1% |
| 営業利益 | △ 37 | 216 | +253 | 260 |
| 経常利益 | △ 1 | 278 | +279 | 300 |
| 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | △ 83 | 198 | +281 | 210 |
| 四半期純利益 | △ 81 | 199 | +281 | |
| その他の包括利益 | △ 12 | 57 | +69 | |
| 四半期包括利益 | △ 93 | 257 | +351 | |

3

2018年3月期第3四半期の売上高は5,310億円、売上総利益は381億円、営業利益は216億円、経常利益は278億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は198億円となり、前年同期比では、増収増益という結果でした。

通期予想に対する達成度も売上高、売上総利益が80%弱、営業利益は80%強、経常利益以下は為替の影響もあり、発表値に対し、90%以上の達成度となりました。

また、12月末の為替レートは113円ドルであり、110円ドルの想定為替レートよりも若干円安でしたが、年明けからやや円高傾向に推移しておりますので、想定為替レートは110円ドルベースで変更いたしません。

尚、1円の為替感応度は売上高30億円、粗利益6億円、営業外で5億円、経常利益では粗利益および営業外での感応度を合計した11億円程度となります。

ただし、いつも申し上げておりますが、実際の為替感応度は、入金、出金時の為替レート次第でありますので、一つの目安とお考えいただけると幸いです。

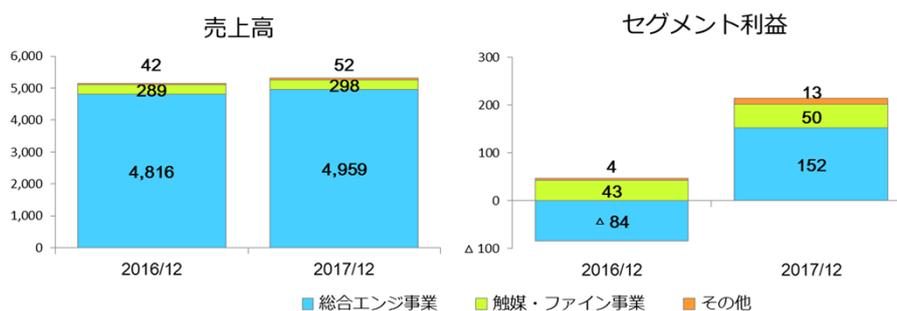
2. セグメント情報 (決算短信 P.8)



報告セグメントごとの売上高及び利益

【単位：億円】

| | 売上高 | | セグメント利益 | |
|--------------|---------|---------|---------|---------|
| | 2016/12 | 2017/12 | 2016/12 | 2017/12 |
| 総合エンジニアリング事業 | 4,816 | 4,959 | △ 84 | 152 |
| 触媒・ファイン事業 | 289 | 298 | 43 | 50 |
| その他 | 42 | 52 | 4 | 13 |
| 合計 | 5,147 | 5,310 | △ 37 | 216 |



4

4ページ目はセグメント情報です。

各セグメントとも前年同期に比べて増収増益となりました。

総合エンジニアリング事業については、昨年度は米国のエチレンプロジェクトで損失を計上したため、セグメント利益がマイナスとなっておりますが、今年度は新たに損失が発生したプロジェクトはなく、通常状態に戻っております。

触媒・ファイン事業は、FCC触媒の出荷の伸びや中国での化粧品材料の底堅い伸びをはじめ、インドや中国等で脱硝触媒の需要が伸びていること、および4K、8Kテレビに使用する機能性塗料の需要が好調であること等によるものです。

その他のセグメントに関しても、大きな金額ではありませんが、太陽光事業が好調に推移しており、増収増益となっております。

3. 連結貸借対照表 (決算短信 P.4~5)



【単位：億円】

| | 2017/3 | 2017/12 | 増減 | | |
|---------|--------|---------|----------|---------------------|------|
| 流動資産 | 4,808 | 5,312 | *1 +503 | *1 現金預金 | +191 |
| 固定資産 | 1,654 | 1,721 | +67 | 完成工事未収入金 | △48 |
| 資産合計 | 6,462 | 7,033 | +570 | 未成工事支出金 | △46 |
| 流動負債 | 2,264 | 2,163 | *2 △ 101 | *2 未成工事受入金 | +145 |
| 固定負債 | 365 | 857 | *3 +491 | 工事損失引当金 | △150 |
| 負債合計 | 2,630 | 3,021 | +390 | *3 社債 | +500 |
| 純資産 | 3,832 | 4,012 | *4 +179 | *4 親会社株主に帰属する四半期純利益 | +198 |
| 負債純資産合計 | 6,462 | 7,033 | +570 | 配当金支払 | △75 |
| | | | | その他の包括利益累計額 | +57 |
| | | | | | 5 |

次に5ページ目連結貸借対照表です。

流動資産は、3月末時点より503億円増の5,312億円となり、現預金も191億円増の2,047億円でした。

また、現預金は貸借対照表に計上した以外に、ジョイントベンチャー口座に当社持分として1,127億円あります。

固定資産は67億円増の1,721億円でした。

今期は、大きな投融資はありませんでした。

資産合計は7,033億円で3月末時点に比べて570億円の増加です。

流動負債は、3月末時点より101億円の減少です。

未成工事受入金が145億円増加した一方、工事損失引当金は150億円減少しており、プロジェクトの進捗により工事未払金も39億円減少しております。

固定負債は10月の社債発行に伴い、3月末時点より491億円増加しました。その結果、負債合計は3,021億円で3月末時点から390億円の増加となりました。

純資産は179億円増の4,012億円です。

親会社株主に帰属する四半期純利益が198億円増加、配当金支払い(30円/株)で75億円減少、保有上場株式の値上がり等によりその他包括利益が57億円増加しております。

4. 受注の状況 (決算短信 P.9)



i) 当期受注高の状況

【単位：億円】

| | 第3四半期実績 | 通期予想値 |
|----|---------|-------|
| 海外 | 3,136 | 6,000 |
| 国内 | 928 | 1,500 |
| 合計 | 4,065 | 7,500 |

6

次に受注についてご説明いたします。

12月末までの連結受注高は4,065億円でした。

通期予想値7,500億円に対する達成度は、約54%です。

尚、連結受注高4,065億円には、12月に受注したインドネシアのガス処理案件の受注分は含まれておりません。

これを加えれば、足下での受注高は4,500億円程度になります。

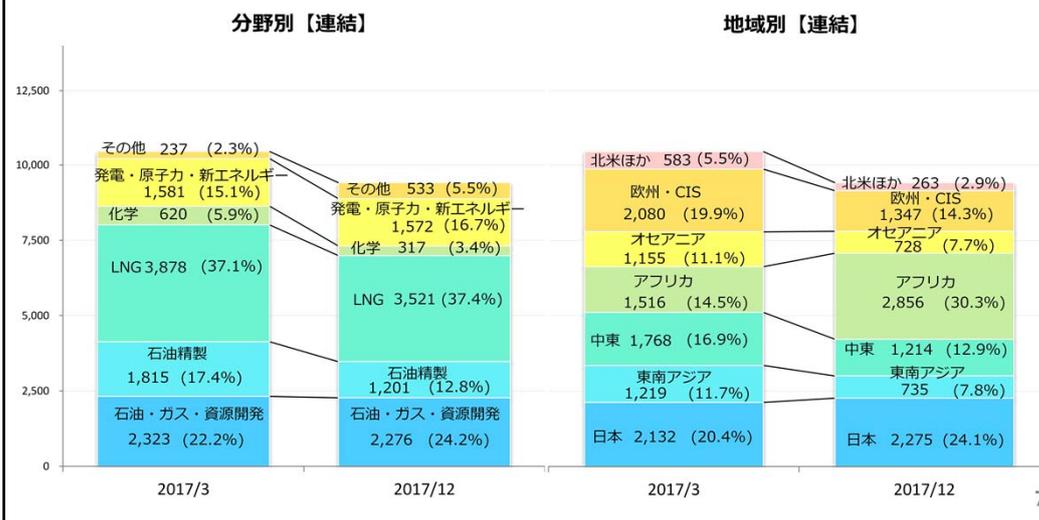
今後、複数の案件の積み上げを期待しておりますが、通期予想値7,500億円の達成は正直若干難しいと考えております。

12月までに受注した主なプロジェクトは、海外では、モザンビークFLNGプロジェクト、アルジェリアの原油集積・処理設備建設プロジェクト等、国内では、石炭ガス化複合発電実証試験発電所向けのCO2分離回収設備等です。

ii) 受注残高

【単位：億円】

| 2017/3 | 2017/12 | 増減 |
|--------|---------|---------|
| 10,456 | 9,422 | △ 1,034 |



最後に受注残高の状況です。

12月末の連結受注残高は9,422億円となり、3月末時点より1,034億円の減少となりました。

分野別では3月末時点から大きな変動はありません。

また、地域別ではモザンビークのFLNGプロジェクト、アルジェリアの原油集積・処理設備建設プロジェクトの受注により、アフリカが2,856億円と約30%を占め、地域別で最大となりました。

以上で2018年3月期第3四半期の決算概要のご説明を終了いたします。

ご清聴ありがとうございました。

参考資料

参考（地域別売上高、受注高）



| 売上高 | | | 受注高 | | | 【単位：億円】 |
|--------|----------------|-----------------------|--------|----------------|-----------------------|---------|
| | 2016/12 | 2017/12 | | 2016/12 | 2017/12 | |
| 日本 | 931 (18.1%) | 976 (18.4%) | 日本 | 1,207 (30.0%) | 928 (22.8%) | |
| 東南アジア | 748 (14.5%) | 556 (10.5%) | 東南アジア | 375 (9.3%) | 100 (2.5%) | |
| オセアニア | 979 (19.0%) | 1,159 (21.8%) | オセアニア | 241 (6.0%) | 743 (18.3%) | |
| アフリカ | 32 (0.6%) | 463 (8.7%) | アフリカ | 1,280 (31.8%) | 1,785 (43.9%) | |
| 中東 | 1,048 (20.4%) | 876 (16.5%) | 中東 | 196 (4.9%) | 261 (6.4%) | |
| 欧州・CIS | 1,144 (22.2%) | 856 (16.1%) | 欧州・CIS | 607 (15.1%) | 201 (4.9%) | |
| 北米ほか | 263 (5.2%) | 420 (8.0%) | 北米ほか | 117 (2.9%) | 45 (1.2%) | |
| 合計 | 5,147 (100.0%) | 5,310 (100.0%) | 合計 | 4,027 (100.0%) | 4,065 (100.0%) | |

将来の見通しに関するご注意事項

本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくもので、種々の要因により変化することがあり、これらの目標や予想の達成、および将来の業績を保証するものではありません。またこれらの情報が、今後予告なしに変更されることがあります。

従いまして、本情報および資料のご利用は、他の方法により入手された情報とも照合・確認し、ご利用者の判断によって行ってくださいますようお願いいたします。

本資料ご利用の結果、生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

＜本資料に関するお問い合わせ先＞
日揮株式会社 経営統括本部 広報・IR部
Tel: 045-682-8026 Fax: 045-682-1112
E-mail: ir@jgc.com